

# 第63回社会教育研究全国集会 東北福島集会 現地実行委員会だより

2 / 24の第3回現地実行委員会は、全国世話人の方との顔合わせ。その後の現地実行委員会では出会いあり、学びあり。東北各地からたくさんの実行委員が集まりました。



集会当日を想定し、ZOOM環境をお試しです。  
少しずつ、でも確実に夏に向けて進んでいます。



全国世話人の方の自己紹介に耳を傾ける皆さん。直接会える日が楽しみです。



東北大学 石井山委員より  
「福島にこだわるけど、福島だけでない集会にしたい。人生に意味ある出会いが生まれる集会に」とお話しされました。…多くの方々がここでの出会いを大切にされているのが伝わります。

## 全国世話人の方々と…

自己紹介を互いに交わして、いよいよ分科会の話し合いも本格化するのだと実感！

## 開催概要などの確認

少しずつ、細かなことも決まってくるのだと実感。新年度にならないと予定はいろいろと分からないという皆さんも、8月24日（土）、25日（日）は福島大学に集合！

4月13日（土）は福島大学で会場の確認。新年度が始まったばかりですが、予定をあけてください。

## 千葉実行委員長から 「基調提案とテーマ設定 のための話題提示」

### 1 中央による東北の収奪構造

→「人間本位」「地域本位」の復興は進められたか？

### 2 課題先進地“東北・福島”の暮らし

→人口減、過疎化、少子高齢化が加速し、マンパワー不足による自治体のパワーの減衰

### 3 地域コミュニティの衰退は何をもたらしたか

→地域住民の分断・対立が地域のつながりを弱める

### 4 学校と地域と社会教育

→社会教育が学校の補完的役割を担わされている一方で地域の持続可能性を見出すという矛盾

### 5 「共同の学び」とおして「人間の復興」へ希望をつなげるか

→社会教育には、協働や自治をつくる力があるが、そうした役割を住民から期待されているのか？

### 6 新たな動きの注目

→誇りを取り戻す、地域を創りなおす学びと挑戦が見られた東北の地

#### 今後の予定

- ・3月16日(土) 本日  
第4回現地実行委員会
- ・4月13日(土) @福島大学  
第2回世話人会・第5回現地  
実行委員会(合同) 14:00~

・5月以降は、月1回くらいのペースで現地実行委員会を実施予定。できれば、プレ集會も！  
いよいよ、全体会準備・交流会の準備も入ってきます。

※あつという間に8月はやってきそうですが、「までに」やっぱい!(^^)!

## 第60回南三陸集會の基調提案を 輪読しました



『月刊社会教育』を輪読しているような体験。声に出すことで、頭に入ってきました。千葉実行委員長のお話と東日本大震災後の盛岡集會、南三陸集會、そして、東北福島集會と東北の集會を意識して基調提案を読んだとき、この集會で伝えたいこと、福島ならではの課題と成果が見えた気がしました。

## 分科会ごとの話し合い！



今回、初めて、分科会ごとの話し合いを持ちました。これから、全国世話人の方々とのミーティングも重ねていくことになると思います。どんな話し合いが展開されているのか、次の現地実行委員会での報告が楽しみです。東北の力を結集して素晴らしい集會になりそうな予感がする分科会ごとの話し合いでした。ご参加ありがとうございました。